

火災を素早く知らせる!
住宅用火災警報器



ガス漏れを素早くお知らせ!
ガス警報器



あれ?
うちについてたっけ?



安全機能盛りだくさん!

Siセンサーコンロ

ちょっとした不注意で火災や事故が起きています。
火災や事故から身を守るため、被害を最小限に抑えるためには、
私たちの「うっかり」をカバーしてくれる安全機器の設置が効果的です。

住宅用火災警報器

- 火災による煙や熱を感知し、音や光で知らせる警報器
- 条例により全ての住宅に設置義務あり
- 設置後は定期的な自主点検や10年を目安に交換が必要

ガス警報器

- ガス漏れを感知し、音や光で知らせる警報器
- 中毒事故の危険の高い一酸化炭素を感知できる機器あり

Siセンサーコンロ

- 調理油過熱防止装置、消し忘れ消火機能等の安全装置を搭載したコンロ
- 家庭用ガスコンロは全口にSiセンサーの搭載が義務化(一口コンロを除く)



伊達家伯記念会協力



仙台市消防局

×



仙台市ガス局



©SGB&H

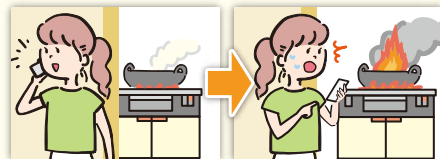
コンロ火災を防ごう!

コンロを原因とする火災は、使用放置や清掃不良などの不注意によるものがほとんどです。「うっかり」や「しまった」をなくすためには、日頃の「習慣」が大切です。また、ガスコンロだけでなくIHクッキングヒーターも使い方を間違えると火災に繋がるため、日頃の習慣と使用方法に気を付けましょう。

「うっかり」こんなことしていませんか?

① 調理中にその場を離れてしまう

- ➡ 調理中は決してその場を離れない
- ➡ 離れるときは必ず火を消す



② コンロの近くに燃えやすい物が置いてある

- ➡ コンロの周りに燃えやすい物を置かない



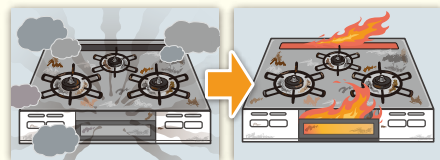
③ 火をつけたままコンロの奥のものを取ろうとした

- ➡ コンロの奥にはなるべくものを置かない
- ➡ コンロの奥のものをとるときは火を消す



④ グリル庫内に汚れがたまっている

- ➡ 汚れが固着する前に、グリルをこまめに掃除する



— 火災予防は、習慣だ —

火災や事故を予防するためには、私たち一人ひとりの「習慣」が大切です。日常生活の中で正しい習慣を身に付け、火災や事故を減らしましょう!

— 一酸化炭素中毒にご注意を!

コンロやストーブなどのガス機器を使う際は、換気扇を作動させるなど必ず換気を行ってください。換気が不十分な場合、不完全燃焼による一酸化炭素 (CO) 中毒の危険性があります。万が一に備えて、一酸化炭素をいち早く感知して知らせてくれるガス警報器を設置しましょう。



一酸化炭素とは?

無色・無臭で気付きにくく、毒性が強い危険な気体です。
軽度の中毒・・・頭痛や吐き気、手足がしびれて動けなくなるなどの症状が現れます。
重度の中毒・・・意識を失ったり、死に至ることもあります。

こちらから詳細を
確認できます

仙台市ホームページ
(火災予防のページ)



仙台市ガス局ホームページ
(ガスを安全に使うには)

